



市議会だより

IZUMO CITY COUNCIL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

平成30年(2018)2月20日 **No.51** 編集/議会広報誌編集委員会
発行/出雲市議会



1月7日
出雲市
成人式
カミアリーナ

祝成人 1,818人 新たな門出

CONTENTS

- 議会の動き…………… 2
- 委員会報告…………… 3
- 採決結果…………… 6
- 陳情・意見書…………… 8
- 一般質問…………… 9
- 行政視察報告…………… 20
- 議会活動…………… 22
- 中学生議会…………… 23
- 議会日程・編集後記…………… 24



新成人代表スピーチを行った はら あやめ 原 綾海さん

平成29年度

第4回出雲市議会（定例会）報告

平成29年11月30日から12月定例市議会が開催され、平成29年度（2017）出雲市一般会計第5回補正予算などの議案を議決しました。

議会の動き

12月定例会では、市長提出の「平成29年度（2017）出雲市一般会計第5回補正予算」など予算案件4件、「出雲市消防団条例の一部を改正する条例」など条例案件5件、「公の施設の指定管理者の指定について（大社町有線放送電話（大社ご縁ネット）」など一般案件5件の議案が執行部から提案され、これらすべての議案について、原案のとおり可決しました。

また、議員提出議案として「地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書案」を提出し、原案のとおり可決したほか、4件の陳情のうち「出雲市新体育館の早期建設に関する陳情」を全員賛成で採択しました。

会期日程

開会 平成29年(2017)11月30日(木)

閉会 平成29年(2017)12月20日(水)

会期21日間

11月30日(木)	本会議（開会、議案上程・説明）
12月4日(月)	本会議（一般質問・1日目）
12月5日(火)	本会議（一般質問・2日目）
12月6日(水)	本会議（一般質問・3日目、追加議案上程・説明、議案質疑、委員会付託） 予算特別委員会
12月11日(月)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会

12月12日(火)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
12月13日(水)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
12月14日(木)	建設水道委員会
12月18日(月)	予算特別委員会
12月20日(水)	本会議（委員長報告・質疑、討論、意見書案上程・説明、討論、質疑、採決、閉会）

常任委員会報告



議員、特別職の期末手当および一般職の勤勉手当を引き上げ

総務委員会

審査の付託を受けた案件は、
条例案件4件、一般案件2件

議第53号、議第54号および議第55号は、国の人事院勧告の趣旨などを踏まえ、特別職（議員、市長、副市長および教育長）の期末手当の支給割合を0・05月引き上げ、3・30月とし、一般職の職員の給料月額を平均0・2%、勤勉手当の支給割合を0・1月引き上げる条例を可決すべきものと決定しました。なお、一部の委員から、特別職（議員、市長、副市長および教育長）の期末手当を引き上げるといふことは、市民に理解が得られないとの理由から、否

決すべきとの意見がありました。また、報告事項として、国引きジオパーク構想の申請内容変更について、名称を「島根半島・宍道湖中海ジオパーク」に、テーマ（サブタイトル）を「出雲国風土記の自然と歴史に出会う大地」に変更したとの報告がありました。



出雲国風土記の自然と歴史に出会う大地
島根半島・宍道湖中海ジオパーク

日本ジオパークに認定された
「島根半島・宍道湖中海ジオパーク」

選択校区制是正についての陳情を趣旨採択

文教厚生委員会

審査の付託を受けた案件は、
一般案件2件と陳情4件

議第48号「公の施設の指定管理者の指定について（古志スポーツセンター）」などすべての案件を可決すべきものと決定しました。

陳情第7号「選択校区制是正についての陳情」は、住みよいまちづくりを進めるにあたって、地域が二分する選択校区制の是正を求めるものです。

委員全員で現地視察を行い、陳情者から説明を受け、審査した結果、四絡地区だけでなく市全体の問題であり、一度始めた制度を元に戻すことは影響も大きく、慎重に議論し判断する必要があるが、地域が分断されコミュニティが成り立たなくなることを危惧する陳情者の願いは

よく理解できるため、趣旨採択すべきものと決定しました。また、一部の委員からは選択校区制のあり方については、検討委員会を開き、時間をかけて検討していくのが良いという意見がありました。



陳情者から説明を受ける委員（四絡コミュニティセンター）

「ゆかり館」を民間事業者に減額譲渡する議案を可決すべきものと決定

環境経済委員会

審査の付託を受けた案件は、
 条例案件1件、一般案件1件

議第46号「出雲市すさのおの郷の設置及び管理に関する条例」は、「出雲市行財政改革大綱」および「出雲市公共施設のあり方指針」に基づき、出雲市すさのおの郷「ゆかり館」を民間譲渡するために、本条例の全部改正を行うものです。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。
 議第50号「建物の減額譲渡について（出雲市すさのおの郷「ゆかり館」）」は、「ゆかり館」を民間事業者に減額譲渡することについて、審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

なお、一部の委員から公共施設の民間譲渡にあたっては、よ

り多くの提案を受けることができるような方策を検討すべき、また、これまでの指定管理者が受託している周辺施設など、他の業務についても、今後ゆかり館を管理する事業者の意向があれば、一体的に管理を行わせることも検討すべきとの意見もありました。



民間（スサノオドリム(株)）に譲渡が決まった出雲市すさのおの郷「ゆかり館」

「第2次幹線市道整備10か年計画」についてなど3件を協議

建設水道委員会

建設水道委員会への審査の付託案件はありませんでした。

報告事項として、はじめに上下水道局から「出雲市水道事業のビジョンに係る各計画の概要」について、新たな水道ビジョンに定める取り組みべき課題、基本方針などを推進するため、投資事業である施設更新計画、施設耐震化計画、アセットマネジメント（資産管理）の各計画の考え方について説明がありました。

次に、都市建設部より平成30年度から平成39年度までの「第2次幹線市道整備10か年計画」について、平成29年度末までに完成できない12路線および整備の必要性や実現性の観点により評価した11路線を整備することとし、整備候補路線に位置づけられた13路線は、事業全体の進捗状況を見ながら市政を推進する上

で、重要度などを踏まえて整備する旨の説明を受けました。なお、委員の中から着実な執行を求める意見がありました。

また、東日本震災によって多くの被害を受けたことにより、国の基本方針および県で策定された計画に基づき作成された「出雲市建築物耐震改修促進計画（案）」について説明を受けました。

況を見ながら市政を推進する上



「第1次幹線市道整備10か年計画」で整備した北本町谷田合線

一般会計補正予算（第5回、第6回）を可決すべきものと決定

予算特別委員会

本定例会において審査の付託を受けた案件は、議第42号「平成29年度（2017）出雲市一般会計第5回補正予算」、議第43号「平成29年度（2017）出雲市ご縁ネット事業特別会計第1回補正予算」、議第44号「平成29年度（2017）出雲市病院事業会計第1回補正予算」および議第52号「平成29年度（2017）出雲市一般会計第6回補正予算」の4件です。

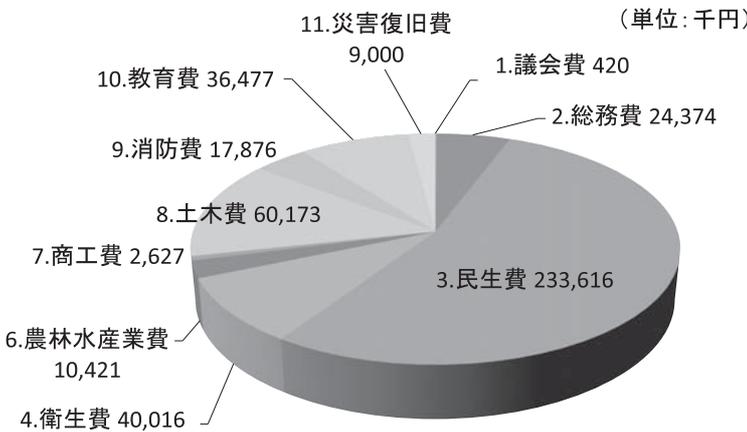
市長出席のもと、12月補正予算編成方針などの総括質疑をはじめ、各補正予算の詳細について質疑などを行い、慎重に審査を行った結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第42号「平成29年度（2017）出雲市一般会計第5回補正予算」は、歳入歳出予算をそれぞれ3億7400万円追加し、予

算の総額を796億2300万円とするものです。歳出の主なものとしては、民生費および衛生費では、国県支出金に伴う返還金など2億6368万円が計上されています。農林水産業費では、市内漁業者が漁船を導入する際のリース料の補助として620万円が計上されています。土木費では、次期可燃ごみ処理施設の敷地造成に伴う工事用道路の拡幅工事費の追加5340万円が計上されています。消防費では、消防庁から送信される緊急情報に迅速に対応するためのJアラート新型受信機の更新経費460万円などが計上されています。教育費では、平成30年度から預かり保育事業を実施する幼稚園の準備経費870万円などが計上されています。

議第43号「平成29年度（2017）

平成29年度（2017）一般会計補正予算（第5回、第6回）歳出 4億3千5百万円を追加補正



出雲市ご縁ネット事業特別会計第1回補正予算」は、債務負担行為を補正するものです。議第44号「平成29年度（2017）出雲市病院事業会計第1回補正予算」は、平成28年度の企業債のうち電子カルテシステムの更新にかかる借入を平成29年2月に前倒ししたことにより、本年度中に元金償還が生じたため、補正を行うとともに、債務負担行為を設定するものです。

議第52号「平成29年度（2017）出雲市一般会計第6回補正予算」は、人事院勧告の趣旨などに基づき、給料表の改定および期末・勤勉手当の支給割合を改定することに伴う歳入歳出予算の補正として6100万円を追加し、総額を796億8400万円とするものです。執行部には、慎重な事業の執行を求めました。



予算特別委員会の審査のようす

議案等の賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。
 『賛』…賛成、『反』…反対、『-』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番 号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯淺 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 孝勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	萬代 輝正	板倉 一郎	多々納 剛人	川上 幸博	板倉 明弘	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	福代 秀洋
議第42号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第43号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第44号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第45号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第46号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第47号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第48号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第49号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第50号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第51号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第52号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第53号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第54号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
議第55号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
意見書第4号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第5号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第6号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第7号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第8号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-	賛	賛	賛	賛	賛

議長

平成29年度
第4回出雲市議会(定例会)

採 決 結 果

番 号	議 案 名	採決結果	賛成	反対
議第42号	平成29年度（2017）出雲市一般会計第5回補正予算	原案可決	30	0
議第43号	平成29年度（2017）出雲市ご縁ネット事業特別会計第1回補正予算	原案可決	30	0
議第44号	平成29年度（2017）出雲市病院事業会計第1回補正予算	原案可決	30	0
議第45号	出雲市消防団条例の一部を改正する条例	原案可決	30	0
議第46号	出雲市すさのおの郷の設置及び管理に関する条例	原案可決	29	1
議第47号	公の施設の指定管理者の指定について（大社町有線放送電話（大社ご縁ネット））	原案可決	30	0
議第48号	公の施設の指定管理者の指定について（古志スポーツセンター）	原案可決	30	0
議第49号	工事請負契約の締結について（第三中学校昇降口棟建築主体工事）	原案可決	30	0
議第50号	建物の減額譲渡について（出雲市すさのおの郷「ゆかり館」）	原案可決	29	1
議第51号	字の区域の廃止について	原案可決	30	0
議第52号	平成29年度（2017）出雲市一般会計第6回補正予算	原案可決	29	1
議第53号	出雲市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	29	1
議第54号	出雲市特別職の職員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	29	1
議第55号	出雲市一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	30	0
意見書第4号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	原案可決	30	0
陳情第5号	出雲市新体育館の早期建設に関する陳情	採 択	30	0
陳情第6号	出雲市新体育館の候補地に関する陳情	継続審査	30	0
陳情第7号	選択校区制是正についての陳情	趣旨採択	30	0
陳情第8号	子どもの医療費負担軽減に関する陳情	継続審査	30	0

陳情・意見書の採決結果

【陳情】

番号	件名	提出者	採決結果
5	出雲市新体育館の早期建設に関する陳情	出雲市浜町 高松自治協会 会長 米原 稔 他3名	採 択 に 全員賛成
6	出雲市新体育館の候補地に関する陳情	出雲市浜町 高松自治協会 会長 米原 稔 他3名	継続審査 に 全員賛成
	なぜ継続審査	現在5か所の候補地の中から、今年度中に建設場所を選定するスケジュールで検討が進められているところであり、議会としてもそのスケジュールに沿って引き続き議論した上で判断すべきであるため。	
7	選択校区制是正についての陳情	出雲市小山町 四絡住みよいまちづくりの会 会長 大塚 宗	趣旨採択 に 全員賛成
8	子どもの医療費負担軽減に関する陳情	出雲市斐川町出西 出雲市の子育てを考える会 代表 川西 希理子	継続審査 に 全員賛成
	なぜ継続審査	子どもの医療費だけの問題としてではなく、高齢者の医療費制度とのバランスや保育料の補助など、子育て支援政策全般の問題として考え、執行部ともさらに時間をかけてしっかり議論を重ねた上で判断すべきであるため。	

【意見書】

番号	件名	採決結果
4	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	全員賛成により 原案可決

議会傍聴に ご利用いただけますか

出雲市議会では、本会議および委員会、原則公開しています。（ただし、議長および委員長の判断により非公開とする場合があります。）

当日、議場（委員会室）前の傍聴受付で、傍聴受付簿に住所、氏名を書いていただくだけで傍聴できますので、お気軽にお出かけください。

傍聴席は、議場60席、委員会室10席程度あります。事前の連絡は必要ありませんが、団体での傍聴を希望される場合には、議会事務局まであらかじめご相談ください。

託児サービスをご利用ください

本会議・委員会を傍聴される間、お子さまをお預かりする託児サービスをしています。託児を希望される場合は、原則として希望日の1週間前までに申込みが必要です。

詳しくは議会事務局へおたずねいただくか、市議会のホームページをご覧ください。

市政のここが聞きたい 一般質問

12月定例会市議会では20人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

福島 孝雄 議員 (10ページ)

- ◎防災士の育成について
- ・ 図書館の利用について
- ・ 農業の収入保険について

神門 至 議員 (10ページ)

- ◎(株)出雲村田製作所周辺地域の環境整備及び対策について
- ・ 東京2020オリンピック・パラリンピックへの対応について

岸 道三 議員 (11ページ)

- ・ 農振除外の現状と課題について
- ◎小中学校における課題(問題行動等・教職員の負担軽減)について

勝部 順子 議員 (11ページ)

- ・ 市営住宅に関する課題について
- ◎旧有原住宅の跡地の活用について

児玉 俊雄 議員 (12ページ)

- ◎高齢者等の住宅確保対策について
- ・ 新体育館建設の基本方針について

錦織 稔 議員 (12ページ)

- ◎水産業の人材育成と水産物のブランド化について
- ・ 市営住宅の整備事業について
- ・ インバウンド(外国人旅行者)の誘客推進について

大谷 良治 議員 (13ページ)

- ◎ものづくり産業(地場産業)に向けた取り組みについて
- ・ ワーク・ライフ・バランスの取り組みについて

玉木 満 議員 (13ページ)

- ◎出雲市の防災について

後藤 由美 議員 (14ページ)

- ・ 市の介護保険計画について
- ◎児童クラブのあり方について

西村 亮 議員 (14ページ)

- ◎外洋内水面の漁業振興と今後の拡充対策
- ・ 女性消防隊の防火訓練実施方法

川光 秀昭 議員 (15ページ)

- ◎防災行政無線の整備、運用について
- ・ 介護職の外国人技能実習制度について

本田 一勇 議員 (15ページ)

- ◎多伎いちじくの改善策は
- ・ 旧田儀小学校の今後の利活用は

山内 英司 議員 (16ページ)

- ◎出雲日御碕夕日鑑賞バスについて

伊藤 繁満 議員 (16ページ)

- ◎出雲斐川中央工業団地南工区開発方針及び周辺道路、交通網の整備方針について伺います

長廻 利行 議員 (17ページ)

- ◎大社門前町を中核とした観光振興策について

大場 利信 議員 (17ページ)

- ・ 中学校を卒業した定住外国人の子ども等の高校進学への支援について
- ・ 社会教育振興体制の充実について
- ◎出雲村田製作所周辺の環境整備について

保科 孝充 議員 (18ページ)

- ・ 「出雲国山陰道跡」国史跡指定への答申と周辺整備を伺う
- ◎出雲市立総合医療センターの経営状況を聞く

板倉 一郎 議員 (18ページ)

- ◎企業の人手不足と人材育成への支援について
- ・ 急増する外国籍住民への対応について

今岡 真治 議員 (19ページ)

- ◎認知症患者とその家族支援について
- ・ 生活困窮者の自立支援について

湯淺 啓史 議員 (19ページ)

- ◎出雲市へ訪れる観光客の動態調査は継続的に行い、その結果を素早く公表すべきではないか

地域防災に役立つ「防災士」の育成が急がれる

問 地域の防災意識・防災力の向上に努め、災害発生時には避難誘導・救助にあたる「防災士」（日本防災士機構が認定する民間資格）の育成が島根県および出雲市は大変に遅れています。そこで①現在の防災士の人数②資格を得るための経費③他自治体における受講料補助状況④出雲市としての今後の取り組みについて伺います。

防災安全担当部長

①人数は、島根県639人（全国45位）（都道府県平均2946人）、出雲市79人、そのうち本市職員は4人です。②経費は、研修会受講料・試験受講料・登録料で約6万1000円です。③他自治体の状況は、松江市が上限2万円、浜田市、邑南町および美郷町が旅費を含めて全額補助です。④出雲市においては、今後「防災士」の役割を検討し、平成29年に続き、平成30年8月



福島 孝雄

25日、26日に島根県民会館で開催される講習に向けて早めの周知と、現在行っていない受講費用などの助成も検討し、一層の「防災士」育成に取り組めます。



日本防災士機構資料より

（株）出雲村田製作所周辺地域の環境整備を早期に進めるべき

問 （株）出雲村田製作所の周辺地域には、多くの企業が集積され、特に朝夕の通勤ラッシュ時の交通渋滞は、地域住民をはじめとする多くの人の悩みとなっています。また、多発する周辺での交通事故に対する不安の声も少なくありません。こうした状況下、多くの住民から通学路の確保や歩道・夜間照明の整備、都市計画道路の早期実現など、周辺地域の環境整備に対する期待の聲が高まっています。そこで、この周辺地域の大胆な環境整備が急がれると考えます。どのような検討がなされているのか伺います。

年数を要することから、整備時期を明確にすることは難しい状況ですが、可能なものから対策を実施していく考えです。



新川中央線周辺地域の交通渋滞状況（斐川町 株出雲村田製作所付近）

経済環境部長

経済環境部が調整役となり、都市建設部、総合政策部、斐川支所で周辺対策プロジェクト会議を立ちあげ、総合的な検討を進めています。都市計画道路の整備については、多くの建物移転や多額の予算と



神門 至

教職員の長時間労働是正を

問 「第3期出雲市教育振興計画」では、教職員の長時間労働是正に向け、校務支援システムの導入、部活動の休養日の設定、外部指導員の導入検討など、これまでよりも一歩踏み込んだ計画となっています。①校務支援システムの導入の効果と長時間労働是正の現状②部活動のあり方の検討における進ちょく状況について伺います。

教育長 ①名簿管理、出欠管理、成績管理などの各システムが連携することにより、効率化が図られていると考えています。システムの使用を重ねて慣れることにより、さらに事務の効率化と時間の短縮が図られるものと期待しています。②現在、部活動のあり方を含めた「出雲市教職員多忙化解消プラン」の策定を目指しています。国や県の動向も注視しながら、具体的に踏み込んだ取り組みを示す新たなガイドラインを策定し、各中学校での遵守を徹底し



岸 道 三

ていきたいと考えています。

【教務支援システム】		【事務支援システム】	
事務管理システム	出欠管理システム	給与管理システム	給食管理システム
予定管理	出席簿管理	マスタ設定	マスタ設定
予定出力	保護者管理	月次業務	食費入力
給付管理	転校生管理	精算業務	報告書(高橋前)
小学校役割	証明書作成システム	職員管理システム	市務管理システム
日記管理	転校管理	マスタ設定	トップ
施設予約	マスタ設定	職員管理	年度・学校変更
基本設定	メンテナンス	権限管理	伝票入力
		権限台帳	業務管理
成績管理システム	進路手続管理システム		
テスト管理	進路情報管理		
通知書作成	入試事務管理		
指導記録作成	マスタ設定		
学校保健システム	名簿管理システム		
トップ	学校情報		
診断結果入力	児童生徒名簿		
転出者結果入力	検索		

小中学校に配置されている校務支援システム

旧有原住宅の跡地活用策を問う

問 旧有原住宅の解体工事が進められています。跡地の活用について、地域からも関心が寄せられています。市の考えを伺います。

都市計画担当部長 現在は、解体工事を終えて、整地の作業を行っており、年内には工事が完了する見込みです。市として有効な活用について検討しています。

問 高瀬川沿いの自転車道路は、通学路として朝夕多くの方が利用されています。登下校の児童たちへの安全のために、もっと灯りが必要です。子どもたちや高齢の方たちにとっても地域の安全・安心が重要と考えます。市の見解を伺います。

都市計画担当部長 通学の安全確保については、防犯灯設置要綱に基づき、概ね100m以内に街路灯を設置しており、一定の安全対策は講じられていると考えています。

問 現状は、電信柱の高いところに設置され安全とは思えません。

都市計画担当部長 280mの中に5灯を設置しており、基準の中にありますのでご理解ください。



活用が期待される旧有原住宅の跡地



勝 部 順 子

空き家対策を含む総合的な住宅対策を強化する考えはないか

問 市内には、空き家や空き家になりそうな家がたくさんあります。多岐にわたる空き家に関連した課題に取り組むために体制強化を図るべきだと思いますが、市の考えを伺います。また、高齢者のひとり世帯などでは、家の維持管理が困難になっている事例が多くあります。空き家になる前から、そこに住むことに不安を抱える方に寄り添うような対策がとれないでしょうか。

都市計画担当部長 空き家対策は、防災安全課を総合窓口として、管理が不全な空き家などへの対応は建築住宅課が、利活用に関しては縁結び定住課が担当するなど関係課が連携して対応しています。今後は、住宅の老朽化などにより住み続けることが困難な方の居住の安定などについても検討する必要があると考えています。また、空き家対



児玉 俊雄

策を含めた総合的な住宅確保対策として多様な視点で取り組む必要があります。関連部署や団体の協力も得ながら連携強化を図っていきます。



このまちでくらし続けるために

水産業の振興とブランド化の推進を

問 水産業の新規認定就労者、新規漁業者の確保について伺います。

農林水産部長 定置網漁業などの企業経営体新たに雇用された方への給与助成を行っていません。就労環境の整備に向け、JFしまねとも連携をとりながら支援をしていきたいと考えています。

問 なしゃごえんぶり、こいづアマダイの平成28年度の漁獲量・漁獲高はどれだけありますか。

農林水産部長 ブリの漁獲量は12本で約100kg、漁獲高は約23万円です。アマダイは25t、8600万円です。

問 アカアマダイの資源回復と栽培技術確立は、どのように進んでいますか。

農林水産部長 放流したアカアマダイが再捕獲されていることや、漁獲量から推測すると、ある程度の資源量は確保・維持できているものと考えています。

問 今後、ブランド化に向けての課題は何か教えてください。

農林水産部長 品質管理の徹底や、後継者を育成し需要に応えられる出荷量を確保していくことが重要と考えます。



大社漁港（大社築港）に係留してある漁船



錦 織 稔

あらゆる産業の基本である 「ものづくり」に必要な支援策を

問 ものづくりは、あらゆる産業の基本であり、技能の向上や伝承については、今後の産業の持続的発展のために不可欠だと考えます。

ものづくり産業が担う役割は非常に大きく、経済を支えるうえで大切な産業基盤です。中核的な産業として継続できるような取り組みが必要だと考えますが、ものづくり産業に対する支援など、出雲市の現況について伺います。

経済環境部長 出雲産業フェアを一新した「いずも産業未来博」では、地域の企業の魅力を感じ、地域を重視した取り組みを行いました。

平成29年3月には、出雲市地場中小企業・小規模企業振興基本条例を制定し、地場中小企業の振興に関する総合的な計画の策定を目指しています。この振興会議の中で、地場中小企業の



大谷 良治

目指すべき将来の姿、課題などについて議論をしています。この会議でしっかりと事業者の意見を伺い、必要とする支援策について検討していきます。



「見て・触れて・体感する！」新たな企画で開催した、いずも産業未来博の内容

正しく防げば減災 誤れば人災 防災力の向上を目指して

問 平成29年9月に開催された、大雨・土砂災害を想定した防災訓練の検証結果について伺います。併せて、防災訓練は防災教育の絶好の機会と考えますが、子どもの参加が少なかつたのではないのでしょうか。

防災安全担当部長 改善すべき点は、臨機応変な対応ができず情報収集が遅延したことや被害情報の連絡を受ける対策本部側にも地理事情に詳しい者を配置しないと実災害の時に動けないと感じたことです。

また、子どもの参加については、移動方法などに課題があり、近隣以外の子どもの参加は難しいと考えます。今回は、幼稚園1園のみの参加でしたが、今後も年齢に応じた防災教育への取り組みを促します。

問 防災力向上には、災害対応統一理念であるCSCATT

Tを理解したチームが防災安全課に必要なと思いますが市の考えを伺います。

防災安全担当部長 職員のスキルアップにより、非常時に備えた体制作りが可能と考えています。



島根大学医学部附属病院で訓練する島根県防災ヘリコプター「はくちょう」



玉木 満

児童クラブに関する親と職員の 願いを受け止め あり方の改善を

問 「育児休暇に入ると児童クラブをやめなくてはいけなくて困っている」という相談が寄せられました。希望があれば利用できる環境を整えるよう対応の改善を求めます。また、児童クラブの待機児童解消に向けて、施設の整備・促進を求めますが、考えを伺います。

子ども未来部長 保護者が健康な状態で家庭にいることのできる育児休暇については入会の要件から除いています。来年度は50人くらいの受け入れ枠の不足があると見込んでおり、施設整備に努めます。

問 「身分保障がなく、今の体制は不安」「面積のみで定員を決められ、仕事量が多くて大変」という指導員さんの要望にどうこたえていくのか伺います。

子ども未来部長 平成29年9月



後藤 由美

に運営委員長と支援員で構成するワーキング会議を設置し、処遇改善や大規模なクラブの定員についても議題として取り上げているところです。



児童クラブに通う親子と職員の願いの実現へ

外洋・内水面の漁業振興策と 今後の拡充対策を

問 漁業に関する予算は、外洋・内水面を問わず少額であり、漁業振興を図るためには、充実した予算が必要不可欠だと考えます。また、漁業予算が平成27年度以降減額されており、早急に元の予算にすべきと考えますが見解を伺います。

農林水産部長 漁業振興については、21世紀出雲水産業総合助成事業で支援し、定置網漁業などの企業経営体の新規就業者への助成制度、新規漁業者への助成制度や施設整備支援、ヒラメやアマダイの放流を行っていただきます。内水面においては、松江市、出雲市で2万匹のウナギの稚魚を放流しています。今後、藻場保全を含む予算など、一定の期間において見直しを図っていきます。

問 宍道湖の水草対策について伺います。

環境担当部長 国、県、松江市、

出雲市および関係団体で構成する宍道湖水環境改善協議会で積極的な連携、情報共有を図りながら取り組んでいきたいと考えています。



地合漁港



西村 亮

大社町の防災行政無線について その効果と運用について伺う

問 大社町では、新たに設置された防災行政無線を利用した避難訓練を行い、非常放送の聴取できる範囲を検証しましたが、荒木地区40町内のうち、サイレンがよく聞こえたのは、3町内にすぎませんでした。

大社町は、日常的に観光客が周辺を散策しています。防災行政無線は、自然災害や弾道ミサイルの発射など、緊急時の情報などを的確に伝達するために必要不可欠です。導入の目的と今後の運用について伺います。

防災安全担当部長 防災情報を伝達する場合には、多数の方法で伝達する必要があり、防災行政無線は、その手段の一つです。災害ばかりでなく、行政事務、広報および福祉に関することが屋外拡声子局で放送できます。戸別受信機については、国の補助金が無くなったことから代替策を検討しているところ



川光秀昭

す。総務省では、機能を限定した低価格の戸別受信機を提示していますので、今後動向を注視し、方針を検討していきます。



コミュニティセンターに設置された防災行政無線システム

出雲市の特産品である「いちじく」の 産地維持や振興について伺う

問 多伎いちじくは、昭和50年代から水田転作作物として、生産振興が図られ水田からいちじく畑に移行し、平成19年に生果と加工品の合計178t、販売額も念願の1億円を初めて超えました。残念ながらそのころをピークに右肩下がりになり、特に平成28年、平成29年と非常に不作です。原因は、多々ありますが、市では、このような状況をどのように受け止めておられるか伺います。

市長 多伎いちじくのみならず出雲、島根の特産であるいちじくについては今後も、しっかりと応援をしていきます。地域の皆さまも積極的な関わりあいを持っていただき、地域全体での取り組みをしたい考えです。

農林水産部長 いちじくは、県の果樹農業振興計画主要品目にあげられており、県、JAと共に産地の維持、再生に向けてリース団地の整備、特産加工品の生産拡大、新技術の確立などの検討を行います。

問 この取り組みを市長としてどのように推進されるのか伺います。



傷んだいちじくの木



本田一勇

夕日鑑賞バスについて伺う

問 平成29年度9月議会の中でも夕日鑑賞バスについて質問しましたが、その時点では、乗客数があまり伸びていないとのことでした。本年度の乗客者数について伺います。

経済環境部長 11月末で本年度期間中の47回の運行が終了し、合計318人の方にご乗車をいただきました。

問 夕日鑑賞バスの改善点や次年度の運行について伺います。

経済環境部長 乗客された方にその都度アンケート調査を行っており、意見や感想を踏まえて、運行の時期や回数、旅行代金などについて、問題点を整理していきたいと考えています。そして、これらの問題点、課題を検討し、今後、日本遺産の効果的な情報発信や観光客の2次交通対策としての利便性の向上を図る取り組みにも役立てていきたいと考えています。次年度



山内英司

の運行については、今回の実績やアンケートなどの結果を分析して検討してまいります。



出雲日御碕夕日鑑賞バスのチラシ

新工業団地の早期着手および国道9号4車線化・南広域線の県道昇格を

問 出雲斐川中央工業団地南工区の開発は「出雲国山陰道跡」の国史跡指定により断念されましたが、市内工業団地の分譲率は、96・4%で企業進出の受け皿が十分ではありません。企業進出を進め、市内就職希望者の多様な選択肢を広げるために、新工業団地の造成が急務です。今後、国道9号4車線化、市道南広域線の県道昇格を行い、工業団地や出雲空港、観光地と連結させる交通網が必要と考えていますが所見を伺います。

市長 新工業団地の開発は、平成30年度に候補地を絞り、計画、用地買収および文化財調査などを経て造成に着手し、平成30年代中ごろを分譲開始予定としています。第4次産業革命により医療機器や航空機器部品などは、ますます成長が予想されますので、早期の新工業団地の完成を目指してまいります。ま

た、国道9号の4車線化は少し長いスパンで取り組み、市道南広域線の県道昇格は、しっかりと取り組みます。



4車線化が待たれる国道9号 朝のラッシュ状況 (斐川町 (株)出雲村田製作所付近)



伊藤繁満

今後の大社門前町の整備について伺う

問 大社門前町を中核とした観光振興策について、①ご縁広場周辺の整備を進めるにあたり、駐車場機能も含めて、大社門前町における位置付け②旧大社駅の整備について、保存活用計画もできましたが、旧大社駅100周年を迎えるまでの整備計画③旧大社駅に観光協会事務局が入ることによる観光情報発信拠点としての位置付けについて考えを伺います。

市長 ①ご縁広場は、門前町の玄関口に位置しており、まち歩きの重要な拠点施設として位置付けています。駐車場整備は総合的に検討する必要があると考えています。②旧大社駅活用保存計画により、大正13年に建築されてから100周年を迎えるまでに保存修理工事を実施することになっています。③旧大社駅が観光案内やまち歩きの拠点施設として活用され、出雲市の情



長 廻 利 行

報発信の拠点としての機能強化が期待できると考えます。



2024年に建築から100年を迎える旧大社駅

株式会社出雲村田製作所周辺の環境整備などの検討状況を伺う

問 平成28年度3月議会の中で、企業的发展和と周辺住民の生活環境の維持に向けて、当該地域の課題は早期に解消すべきとの答弁がありました。その後の検討状況を伺います。

経済環境部長 現地調査と解析、企業アンケート、交通量調査などの結果を踏まえ、関係する部課で構成する出雲村田製作所周辺対策プロジェクト会議で、今後の整備方針を定めることとしています。

問 新川中央線への歩道の整備と八頭西線の 신설について伺います。

都市建設部長 今後の道路整備については、渋滞対策や安全面はもちろん、産業集積関連の観点も念頭に検討したいと考えています。

問 J R直江駅の利便性の向上について伺います。

総合政策部長 利用しやすいJR直江駅という宿題については承知しており、JRへ働きかけも行いながら、駅舎の有効利用に向け市としても努力したいと考えています。



歩道のない区間への歩道の整備が急がれる新川中央線(斐川町 陰山製材所付近)



大 場 利 信

出雲市立総合医療センターの 経営状況を聞く

問 出雲市立総合医療センターについて、平成26年2月に報告のあった包括外部監査（公認会計士などの専門家による、経営などについての監査・調査報告書）の指摘にどう対応していますか。①運営・事業形態の見直し、独立行政法人化および非公務員型を念頭に置いた運営②責任体制、経営改革に取り組む姿勢③民間人の公募などによる事務局改革。④毎年5億円を超える一般会計からの支出がありますが、新改革プランにおける健全化に取り組む姿勢を伺います。



保科孝充

員採用を行いました。今後、病院の経営改革に活躍していただくものと期待しています。④新改革プランでは、経営収支の黒字化達成のために職員一人ひとりが現状を認識し、着実に実行します。

総合医療センター事務局長 ①

現行の運営体制で収支改善を進め、切れ目のない医療体制を整えます。②外部委員による経営評価委員会において決算あるいは新たな取り組みについて意見をいただいています。③今年度初めて病院事務実務経験者の職



さらなる改革が求められる出雲市立総合医療センター

深刻な人手不足に適切な対応を

問 企業の人手不足の現状について、どのように認識しているのか伺います。

ています。

経済環境部長 9月末時点で、有効求人倍率は、1・75と極めて高い水準にあります。人手不足は、産業全体にわたって生じている問題であり、早急に対策が必要であると認識しています。

問 できるだけ地元で就職してもらえような学校教育の取り組みについて伺います。

教育部長 ふるさとキャリア教育の中でしっかりと取り組んでいきます。

問 市の支援について伺います。

経済環境部長 働く場がある状況では、仕事以外の定住に関する情報を効果的に提供し、出雲に就職してもらえるように取り組めます。

問 市内の高校卒業者の就職状況について伺います。

経済環境部長 高校卒業者は、全体で約1400人おり、就職希望者は344人です。このうち178人が市内企業に就職し



企業の人手不足解消に向けて



板倉一郎

増加する認知症患者とその家族支援に積極的な取り組みを望む

問 今後さらに増加が予想される認知症患者と、その家族の支援が重要になってきます。このような中で、専門家や介護経験者との意見交換ができ、そして本人やその家族が気軽に集うことができる認知症カフェは関係者にとっては貴重な場となっています。今後、この認知症カフェの実施場所を増やしていく考えはないか伺います。

健康福祉部長 本市の認知症カフェは、「認知症の人と家族の会 島根県支部出雲地区会」の協力のもと、毎月第2・第4金曜日の午後1時からラピタ本店2階「縁^{えにし}」で開催しています。現在は1カ所で開催していますが、今年度は11月にひかわ図書館で1回試験的に実施をいたしました。今後も可能な範囲で出張版カフェを開催することを検討していきたいと考えています。また、民間事業者が設置・運営を



今岡 真治

している認知症カフェが1カ所あり、今後実施箇所を増やすには、民間事業者の協力も必要と考えています。



ラピタ2階「縁」で開催されている「オレンジカフェいずも」

観光客の推移と市が行う観光動態調査について伺う

問 出雲大社の大遷宮により爆発的に増加した出雲市への観光客数は、その後、年を経てどのような状況か伺います。

経済環境部長 大遷宮が行われた平成25年の観光入り込み客延べ人数は、1575万人余りでした。平成28年は、1202万人余りで、ピーク時ほどではありませんが、堅調に推移していると捉えています。

問 今年度、当初予算に盛り込まれている観光動態調査と日本遺産推進協議会事業として行われる観光動態調査は、どのようなものか伺います。

経済環境部長 今年度の調査は、インバウンドの推進に活用するものです。日本遺産推進協議会事業の調査は、観光資源の磨き上げ、ターゲットに沿った戦略的なプロモーションの企画立案

を主眼にしたものです。調整がつき次第、公開について検討します。



出雲市駅内の観光案内所



湯 浅 啓 史

行政視察報告

議会基本条例の制定による議会改革を視察

議会改革・調査特別委員会

10月10日、11日

会津若松市議会では、平成19年から議会制度検討委員会が設置され、議会基本条例、議員政治倫理条例の制定に取り組みました。

制定作業では、議会の役割・機能を明確にするために論点を整理し、基本原則を定め、市民意見を政策に反映するための政策形成サイクルが確立されています。

また、条例の制定過程で議員定数、報酬、政務活動費についても適正化が図られていました。議会改革・調査特別委員会では、今後、出雲市議会基本条例の検証を行い、その過程で、適正な議員定数、報酬、政務活動費について結論を導いていきます。

(多々納剛人 記)



議会からの政策形成サイクルについて視察（福島県会津若松市）

より良い交通を目指して

射水市デマンドタクシーを視察

総合交通対策特別委員会

10月2日～4日

射水市では、コミュニティバスの運行路線のうち、利用者が少ない路線について、より多くの地域住民に活用してもらえするように、デマンドタクシーを運行しています。自宅以外の乗降場所を限定してはいますが、きめ細かい運行をすることで、利用者を増やしていました。タクシーメーターでの運行をした場合との比較も行っており、ほぼ同じ金額になっているとのことでした。また、高齢者運転免許自主返納者には、2年間の運賃無料化が図られていました。出雲市でも、現在の住民ニーズに合った、より効率的なシステムを検討しており、とても参考になる視察でした。

(板倉一郎 記)



デマンドタクシーについて視察（富山県射水市）

花火大会は市民の誇り

今後へ向けた全市の一体感の醸成へ

観光・コンベンション調査特別委員会

10月16日～18日

調査事項のひとつとして、全国的にも有名な「長岡花火」について、資金収支の財源や運営などのさまざまな課題を聞かせていただきました。

花火大会は、毎年8月2日～3日で固定開催され、一般財団法人が運営を行っています。総年間予算7億5千万円の主な内訳は、収入が寄付収入2億1千万円、観覧席料収入5億4千万円、販売等収入2千万円に對し、支出が会場設営費に2億7千万円、花火打上費に1億8千万円、安全対策費1億円、普及啓発・ブランド発信費と管理費にそれぞれ9千万円でした。

市民の誇りをもった取り組みが多くの人々を魅了する花火大会となっており、価値ある視察となりました。

(萬代輝正 記)



例年行われている長岡まつり大花火大会のようす（新潟県長岡市）

六ヶ所村の原子燃料サイクル施設を視察

原子力発電・エネルギー政策調査特別委員会

10月31日～11月2日

島根原子力発電所1号機廃止措置計画が原子力規制委員会から認可され、出雲市ほか関係自治体も了承しました。今後、廃止に向け使用済燃料が青森県六ヶ所村にある原子燃料サイクル施設に搬出されることから、施設にある再処理工場、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センターなどを視察しました。

特に再処理工場が稼働しないと使用済燃料を受け入れてもらえないことから、現状などを調査しました。

再処理工場の最大処理能力は800t/年、試運転も行っており425tを再処理済で、竣工に向けて工事をすすめているとのことでした。

また、国際原子力機関（IAEA）核査察や抜き打ち検査も含め年10数回あるとのこと、厳しいセキュリティや安全性が強く問われる施設であると改めて感じました。

(山代裕始 記)



原子燃料サイクル施設を視察（青森県上北郡六ヶ所村）

支所組織機能の見直しについて視察

行財政改革特別委員会

10月2日～4日

石川県白山市で「支所組織機能の見直し」について視察しました。平成17年2月、1市2町5村の合併当初から、各町村役場にあった支所をサービスセンターとして活用する事を検討されていきました。その後、本庁への各事務作業の移行を進め、平成28年度からは、本所、2支所、5つのサービスセンターで運営されています。その中でサービスセンターは、各公民館に併設されていきました。

サービスセンターでは消防、選挙、戸籍、高齢者などの事務・相談を実施しています。早い段階からサービスセンター方式を検討していたため、比較的にスムーズに移行ができたということでした。合併して約10年の出雲市においても検討すべき事例のひとつと感じました。

(宮本 享 記)



支所組織機能について視察（石川県白山市）

議会活動（平成29年11月11日～平成30年2月10日に開催された会議）

- | | | | |
|---------------|--|---------------|-----------------------------------|
| 11月14日(火) | 全国自治体病院経営都市議会協議会
正副会長・監事・相談役会議
自治体病院 全国大会2017「地域医療再生フォーラム」 | 26日(火) | 議会改革・調査特別委員会 |
| 15日(水)～16日(木) | 第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路、議会改革・調査特別委員会行政視察 | 1月12日(金) | 議会広報誌編集委員会、広報広聴調査・推進委員会 |
| 20日(月) | 全国市議会議長会 地方自治法施行70周年記念式典及び記念シンポジウム | 16日(火) | 全国市議会議長会 第134回国会对策委員会 |
| 21日(火) | 広報広聴調査・推進委員会 | 17日(水)～18日(木) | 広報広聴調査・推進委員会行政視察 |
| 22日(水) | 全国市議会議長会 第133回国会对策委員会、議会運営委員会 | 18日(木) | 全国自治体病院経営都市議会協議会
正副会長・監事・相談役会議 |
| 24日(金) | 地域医療福祉協議会 | 19日(金) | 理事会、議会運営委員会、全員協議会、総合交通対策特別委員会 |
| 27日(月) | 農政議員連盟会議 | 22日(月) | 議会広報誌編集委員会 |
| 29日(水) | 行財政改革特別委員会・総務委員会連合審査会、建設水道委員会 | 23日(火) | 島根県東部四市議会議員交流会 |
| 30日(木) | 理事会、議会運営委員会、全員協議会、議会改革・調査特別委員会 | 25日(木)～26日(金) | 議会広報誌編集委員会行政視察 |
| 12月4日(月) | 議会運営委員会 | 29日(月) | 議会改革・調査特別委員会
水産・漁業対策協議会 |
| 6日(水) | 議会広報誌編集委員会 | 30日(火)～31日(水) | 出雲市友好交流都市 津山市・諫早市
三市議会交流会議 |
| 15日(金) | 原子力発電・エネルギー政策調査特別委員会 | 2月5日(月) | 全国高速自動車道市議会協議会 第44回定期総会 |
| 18日(月) | 議会運営委員会、国際交流促進議員連盟総会、議会広報誌編集委員会 | 6日(火) | 広報広聴調査・推進委員会 |
| 20日(水) | 全員協議会 | 7日(水) | 全国市議会議長会基地協議会 第81回総会 |
| 22日(金) | 一畑電車沿線議員連絡協議会 | 7日(水)～10日(土) | 国際交流促進議員連盟視察 |
| 25日(月) | 広報広聴調査・推進委員会、行財政改革特別委員会・総務委員会連合審査会 | 9日(金) | 文教厚生委員会 |

中学生議員と市執行部が活発な議論

～出雲市中学生議会開催～

今年で6回目となる「出雲市中学生議会」が、平成29年11月10日に開催されました。

今回の中学生議会は、南中学校の持田尋礼さんと斐川東中学校の持田誓さんが議長を務め、市内の中学校14校から、それぞれ代表2名ずつが議員となり、市長をはじめ市の執行部に対し、学校生活に関連する身近な問題や交通網の整備、企業誘致の促進など、さまざまな質問・提案を行いました。

また、中学生議員から、「自らの力でいじめに立ち向かい、自らの手で、全校生徒の絆を強め、いじめのない、明るい学校づくりをする」として、「出雲市フレンドシップ宣言2017(出雲市いじめゼロ宣言)」の提案があり、全員賛成で可決しました。

この取り組みが、子どもたちの市政に対する意識の向上を図るとともに、出雲市の将来像である「げんき、やさしさ、しあわせあふれる 縁結びのまち 出雲」の実現につながる良い機会となったのではないだろうか。



「出雲市フレンドシップ宣言2017」 (出雲市いじめゼロ宣言)

「君のためにできることが私にはある」

- 〈ひ〉○人の気持ちを考えます。
 - ・お互いのことをもっと知り、距離を縮めます。
 - ・相手が、どう思うかを考えて発言・行動します。
- 〈ま〉○周りに流されないようにします。
 - ・勇気をもって行動します。
 - ・見て見ぬふりはしないようにします。
- 〈わ〉○輪の中にみんなが入れるようにします。
 - ・話がしやすい雰囲気をつくります。
 - ・困っている人、悩んでいる人がいたら一緒に考えてみます。
- 〈り〉○理解し合います。
 - ・積極的なコミュニケーションを図り、お互いのことをもっと知り合います。
 - ・自分の素直な気持ちが伝えられるような人間関係を作ります。

ひまわりは、いつも顔を太陽に向けて、まっすぐ集団で咲きます。
「私たちがひまわりのように!!」

<議長>

中学校名	氏名	中学校名	氏名
南中学校	もちだ じんらい 持田 尋礼	斐川東中学校	もちだ ちかし 持田 誓

<フレンドシップ宣言>

中学校名	提出者氏名
大社中学校	やまさき ゆうか 山崎 裕花

<議員>

質問順	中学校名	氏名	質問内容
1	多伎中学校	あさい ゆずき 浅井 柚希 にしむら みほ 西村 美歩	学校の授業内容について
2	湖陵中学校	あおき かんた 青木 幹太 いまわか りゅうま 今若 龍馬	安全で便利な交通網の整備について
3	浜山中学校	もりたち なな 森立 七菜 たなべ かいと 田邊 海音	高度医療機関と連携した巡回型在宅医療の提案
4	第一中学校	いまわか ともなり 今若 友勢 ふくだ ななみ 福田 菜々美	「出雲の魅力」を全国へ広げていくための提案について
5	平田中学校	はら まりな 原 真里奈 すぎはら りゅうた 杉原 琉太	出雲市に若い男女の旅行者を増やす取組について
6	向陽中学校	おざわ たいち 小澤 泰知 あだち ふうま 足立 風馬	自家用車への過度の依存がなく過ごせるまちづくりについて
7	佐田中学校	なかお みそら 中尾 美空 かわかみ あい 川上 杏枝衣	コミュニティ活動をとおして地域を活性化させるための提案について

質問順	中学校名	氏名	質問内容
8	南中学校	おくい かんた 奥井 寛太 しらね あんじゅ 白根 安珠	バス交通の充実の提案について
9	第三中学校	なかむら さえ 中村 彩愛 うめだ こうたろう 梅田 航太郎	健康づくりの推進
10	斐川西中学校	やまおか たいせい 山岡 大晟 かさがら けい 笠柄 結衣	学校等公共施設の外用トイレへの身体障がい者用トイレ設置について
11	大社中学校	やまさき ゆうか 山崎 裕花 えだ ひなた 荏田 陽向	「出雲市の税金の使い方」(中学生のためになっているか、無駄遣いはないのか)
12	河南中学校	ささき やまと 佐々木 大和 くまの はるな 熊野 陽奈	自然環境を保護するために
13	斐川東中学校	さかた だいき 坂田 大輝 おかの みづき 岡 美槻	企業誘致を促進させるための提案について
14	第二中学校	せのお ゆうき 妹尾 悠生 ふの みるみ 布野 瑠海	スポーツ振興～出雲市での全国規模の大会開催について～

ホームページのリニューアルとアドレス移転のお知らせ

出雲市議会のホームページが新しく生まれかわりました。

より見やすく

より詳しく

- ・サイトの構造・レイアウトを大幅に変更。
- ・文字検索機能をはじめ、見たい情報を見つけやすくなりました。
- ・スマートフォンなどモバイル端末での閲覧にも対応しています。
- ・議会の経過を日程にしたがって、わかりやすく更新。
- ・本会議だけでなく、各委員会の閉会中の活動やその他の会議の状況も掲載していく予定です。



出雲市議会ウェブサイト (2018年2月新装)

アドレス <https://gikai.izumo-city.jp>

リニューアルにともないアドレスがかわりました。

お気に入りやブックマークに登録されている方は変更をお願いいたします。



今後の本会議および委員会の開催予定

平成29年度 3月定例会市議会 会期日程(案)

2月20日(火)	本会議(開会、施政方針表明、議案上程・説明)	12日(月)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
2月23日(金)	本会議(施政方針に対する会派代表者質問)	13日(火)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
3月 2日(金)	本会議(一般質問・1日目)	14日(水)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
5日(月)	本会議(一般質問・2日目)	15日(木)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
6日(火)	本会議(一般質問・3日目)	16日(金)	建設水道委員会・予算特別委員会建設水道分科会
7日(水)	本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託)、 予算特別委員会	19日(月)	建設水道委員会・予算特別委員会建設水道分科会
8日(木)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会	20日(火)	予算特別委員会
9日(金)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会	23日(金)	本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、3月7日の日程が3月6日に繰り上がり、3月7日は開催されないことがあります。



いずれも市議会だより「速報」版

ご覧いただけましたでしょうか。12月議会から新たに発行した、いずれも市議会だより「速報」版。

議会活動を広く知っていただくため、定例会後に市議会だよりを発行しています。閉会から配布までに約2カ月を要することから、時事感に欠けることが課題でした。

時事な事柄をお伝えすることも、広報に求められる重要な役割であることから、「速報」版を発行することによって、広報機能の強化を図ることとしました。

現在「速報」版は、市内のさまざまな施設で配布しています。多くの方にご覧いただき、ご意見ご感想を賜りながら、市議会だよりとともに、より良い情報発信に努めてまいります。

議会広報誌編集委員
(玉木 満)

編集後記

議会に関するお問い合わせは

市議会だよりにお気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。より充実した紙面づくりの参考とさせていただきます。

出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70

TEL : (0853) 21-6246 FAX : (0853) 21-6251

URL : <https://gikai.izumo-city.jp>

メール : gikai@city.izumo.shimane.jp

委員	副委員	委員									
川上	福代	西村	寺本	本島	錦織	児玉	玉木	今岡	大谷	湯浅	
幸博	秀洋	亮	淳一	一勇	俊穂	真満	治	良治	啓史		

議会広報誌編集委員会